



# 働く 就農からリモートまで、いろいろな働き方

## ■ 就職

県内企業はハローワーク掲載が主流です。インターネットサービスで「UIターン（移住者）歓迎求人」の一覧もご覧いただけます。

まずはこちらをチェック!

就職相談員が福島県での「しごと探し」をワンストップでサポートします!  
**ふるさと福島就職情報センター**



専門相談窓口 福祉職・保育職を応援!

**福島県福祉人材センター**



**福島県保育士・保育所支援センター**



福島市渡利七社宮111 福島県総合社会福祉センター  
TEL 024-521-5662

福島窓口

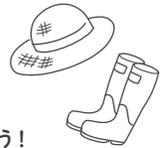
**ジョブカフェふくしま**  
福島市三河南町1-20  
コラッセふくしま2F  
TEL 024-525-0047

東京窓口

**ふくしまぐらし相談センター**  
東京都千代田区有楽町2-10-1  
東京交通会館8階  
TEL 03-3214-9009

## ■ 就農

農業に興味があるなら、まずは「ふくのう」で福島の農業を知ろう!



**福島県農業経営・就農支援ポータルサイト「ふくのう」**



就農する際はもちろん、就農後の経営発展に向けたサポートまで総合的に情報提供しています。

福島県内の就農全般や研修に関する相談  
**福島県農業経営・就農支援センター**

福島市中町8番2号 自治会館1階  
TEL 024-521-8676

農業体験もできます!

支援事業や市民農園等の情報提供  
**福島市農業企画課**

福島市役所3階  
TEL 024-525-3740



**週末ファーマー体験講座**

畑で農作物の生産から販売までの体験&講座

## ■ リモートワーク 職場は今のまま、首都圏ない出張時もアクセスgood!

駅から徒歩3分のコワーキングスペース

**福島市クリエイティブビジネスサロン**



福島市三河南町1-20 コラッセふくしま2F  
TEL 024-572-4130  
シェアオフィス(8部屋)/コワーキングスペース(約60席)/ミーティングルーム(2部屋)

温泉でリフレッシュしながらリモートワーク

**YUMORI**



福島市土湯温泉町字堂ノ上7-1  
TEL 024-595-2170

## ■ 起業

地方での創業が初めての方は、まずは相談してみよう。

起業に関する漠然とした不安から、具体的な事業計画、利用できる支援制度など、相談者に合わせた相談が可能です。

起業検討段階から創業後のフォローアップまでワンストップで支援

**福島駅西ロインキュベートルーム**

福島市三河南町1-20 コラッセふくしま6F  
TEL 024-525-4048



福島市の創業支援ガイドを発信

**ふくしまるっと**



独立起業をしたい!

飲食店起業までの事例

移住相談

定住交流課  
↓  
移住全般、キーパーソンの紹介

起業相談

福島駅西ロインキュベートルーム、産業雇用政策課(店舗家賃支援など)  
↓  
補助制度の最新情報、申請方法について情報提供

繋がりを増やしながら移住!

攻略のポイント

「どんなことがやりたいか」を明確に!

- 必要な情報が提供されやすくなる
- 友人や相談窓口など、積極的に頼れる人を頼る→繋がりが増えていく!

地元のお店、果物を使ったお店! 自然農や有機農業をやりたい...

先輩移住者

## インタビュー

～ 起業してからの人との繋がり ～

以前からの繋がりをそのままに、福島市で更に交友関係を広げる浪木さん。起業してからの活動の内容をお聞きました。

リモート 起業

2021年移住 移住元 東京都 **浪木 克文さん**



移住のきっかけ

東京では、社内広報支援会社の代表取締役をしていました。妻の実家の近くに住みたいという希望と、子育ても自然が多いところがいいこと、ちょうどよい中古物件を見つけたことなどがタイミングよく重なり、2021年3月に福島市に家族で移住しました。

繋がりから生まれるビジネスチャンス

移住するにあたって一番心配だったのは仕事です。当初はリモートで東京の仕事が続けていましたが、思い切ってその年の8月に起業支援・採用支援等を手掛ける(株)イノベーションシフトという会社を立ち上げました。そのことをSNSで前職の知人にPRしたところ講演の仕事の頂き、そこから前職の後輩と共に全国の

大学に講師を派遣する仕事に繋がりました。

商工会議所の経営者向けセミナーに参加した際には、地元企業の社長などキーパーソンと知り合うことができ、その繋がりから人事の顧問を依頼いただくこともありました。同時に、購入した家に別棟があったので、民泊施設として「昭和の家ume」をオープンしました。移住前からのつながりも切れることなく、けっこう面白がって泊まりに来る人がいます。国内外の宿泊客との交流だけでなく、東京などから知人が気軽に来られる場所、地域交流の拠点として想定以上の可能性が生まれています。さらにコミュニケーションを深め、地域の魅力を伝えていきたいです。

福島市を楽しむ

福島での生活は以前よりストレスの少ない環境で仕事や

暮らしができています。都内の4分の1の金額で庭付きの家に住み、念願のペットを飼うことができました。消防団にも入ったりして地域の集まりやイベントに出かける時間が増え、都内にいる時よりも知り合いとの交流が盛んになり、地元の人との人脈が広がりました。人付き合いは全然苦になりません。地域の集まりは様々な職業や立場の人達と関われるのでむしろ楽しいです。人とのつながりを大切に、自分から積極的に地域に溶け込むことが、福島で楽しく暮らすコツだと思います。

昭和の家 ume →P15

昭和の一軒家で過ごせる民泊施設。移住体験の対象施設にもなっています。

## 産地の特権「くだものコインロッカー」

道路脇で無人販売所を見かけたら、穫れたての野菜や果物がお得に買えるチャンス。夏には名物の「桃の自販機」に! ロッカーを巡って果樹園開拓も楽しいですよ。



## 気軽に温泉地でひとっ風呂!

仕事終わりに温泉!と行ってしまうのが福島市。飯坂温泉は福島駅から電車or車で20分、土湯温泉と高湯温泉は車で30分の距離にあります。それぞれに「共同浴場」があり気軽に温泉に入れるのが特徴です。